



今月の内容



記憶に残る結婚記念日

5月1日、新しい「令和」の時代の始まりに合わせ、午前0時から市民課戸籍窓口を臨時開設し、婚姻届を受領しました。窓口立った池田市長は午前0時になったタイミングで、日付が変わる前から市役所玄関に集まっていたカップルから1組ずつ婚姻届を受け取り、記念の花束を手渡しました。一番乗りで提出した東宗一郎さん・絵理奈さん(松元町)は「忘れられない記念日にしようと、この日を選んだ。笑顔あふれる幸せな家庭を築きたい」と顔をほころばせていました。



一丸となって目指そう！ 乳牛日本一

2020年秋に都城地域家畜市場で開催される「第15回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会」を前に、カウントダウン式典を5月13日、市役所玄関前で開催しました。5年ごとに全国から最も優秀な乳牛を選ぶ同大会。池田市長が「全国大会が都城で開かれることは、大変光栄。この大会を多くの人に知ってもらい、足を運んでもらいたい」とあいさつ。そして生産者や酪農関係者ら約80人が「がんばろう！」と声高らかに拳を突き上げ、大会の成功に向けて気運を高めました。

02 まちの話題

04 **特集** 平成31年度予算 重要施策の推進！
子育て世代を強力にサポート！

08 Mallmall開館1周年記念
市立図書館パネルディスカッション

10 風水害・土砂災害時の
情報発信や避難支援が変わります

12 働くなら、生活するなら、やっぱり都城！

14 人の風景

16 九州市長会が開催されました

17 市民税・県民税の主な改正の内容

18 INFORMATION (市からのお知らせ)

22 ミニミニニュース

23 がん検診を受けよう！／今月のお便り

24 みやこんじょ盛り上げ隊！／
今月のプレゼント

25 国際交流員のひとりごと／
美術館情報／学校へ行こう！

26 図書館だより／歴史探訪／伝承館だより

27 NPO通信／安全・安心情報／
番組紹介／現住人口／編集後記

28 楽うまレシピ

取材で出会った笑顔

自分の運転技術を 見直せました

5月14日に警友自動車学校で開催された「高齢者安全運転サポート事業」の実車訓練に参加しました。教習指導員からの助言が、自分の運転の反省材料になりました。毎日の生活に欠かせない自動車。これからも安全運転を心掛けたいと思います。



てるよし
戸高 照喜さん
(太郎坊町)

今月の表紙

丹精込めた色とりどりのサツキたち

5月16日から19日までの間、都城島津邸本宅で「さつき展」が開催されました。都城阜月盆栽友人会会員らが、丹精込めて育てたサツキや山野草40鉢を展示。来場者らは、色鮮やかにほころんだ一鉢一鉢を眺めては感嘆の声を漏らしていました。





**自分たちのまちは
自分で守る！**

都城市消防団辞令交付式を4月14日、消防局で開催しました。新任団幹部39人と新入支援団員を含む新入団員59人に辞令を交付。池田市長は「自分たちの地域は自分で守る、消防団員の一人として励んでもらいたい」と訓示を行い、辞令を受けた団員らは気を引き締めていました。



**日ごろの
学びの成果を発表！**

「キラリ☆生涯学習フェスティバル」を4月12日から14日までの間、ウェルネス交流プラザで開催しました。生涯学習に取り組む市民やグループが、日ごろの学びの成果を発表。舞踊や歌などのステージ発表のほか、書道や手芸などの作品展示を、多くの来場者が楽しんでいました。



**アヤメも笑顔も満開
早水あやめまつり**

第24回早水あやめまつりが4月29日、早水公園で開催されました。42万株のアヤメが咲き誇る同会場では、親子スケッチ大会や地元小・中学校吹奏楽部の演奏、広原太鼓などが披露されました。毎年恒例のあやめ音頭総踊りでは、雨にもかかわらず多くの来場者が参加していました。



**小さな武将たちが
「都城」に、いざ出陣！**

春季体験学習「武将になって城跡探検」を4月27日、都城歴史資料館と都城跡で開催しました。小・中学生らが、よろいを身に付けて城跡を巡りながら、弓矢やチャンバラ、吹き矢などを体験する本企画。市名の由来でもある「都城」に集まった小さな武将たちは、息を弾ませていました。



**都城の夏の風物詩
「おかげ祭り」が始動！**

おかげ祭りの「伴纏合せ^{はんてん}」が5月9日、神柱宮で行われました。伴纏合せとは、実行委員に役割を割り当てる儀式「たすき渡し^{たかひき}」を行い、実行委員会を発足するもの。杉村隆寿^{たかひさ}実行委員長は「都城を代表するこの祭りを、必ず成功させたい」と力を込めていました。



笛水の自然と、心のこもったもてなしを満喫

初夏の恒例イベント「笛水ウォーク」が4月29日、笛水小中学校発着の8kmと12kmの行程で開催されました。地元活性化委員会が、笛水地区の魅力を感じてもらおうと企画。参加者らは小雨の降る中、ウォーキングで汗を流した後、手打ちそばや鶏の炭火焼きを頬張っていました。